



放課後まなび教室に関する情報をお届けする「放課後まなび教室ニュース」。今回は文部科学大臣表彰を受けられた嵯峨小学校の取組、放課後まなび教室テーマ別研修会の様子等についてご紹介します。

文部科学大臣表彰



嵯峨小学校放課後まなび教室の取組が表彰されました

平成28年12月8日に「平成28年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰」の表彰式が文部科学省であり、本市からは洛央小学校学校運営協議会の取組と共に、嵯峨小学校放課後まなび教室の取組も表彰されました。



表彰された嵯峨小学校放課後まなび教室の取組

嵯峨小学校放課後まなび教室は、週5日、放課後まなび教室専用の2教室で宿題やプリント学習を中心に活動しています。

【工夫されている点】

- 支援が必要な子どもには出来るようになるまで個別対応を行うなど、個々の児童に応じた丁寧な対応を心掛けている。
- 自主的な学習習慣を身に付けられるように、学年ごとの学習用プリントを分かりやすい場所に多数用意したり、頑張ったことをシールで評価するカードを作成したりしている。
- 放課後まなび教室のスタッフ会議に校長、教頭、教務主任の先生が参加されるなど、学校と連携して放課後まなび教室を運営している。
- 学校と連携しながら、ノートの整理、字の書き方等の支援も行っている。
- 校内及び隣接施設において実施されているゆうゆうクラブ（放課後児童健全育成事業）に参加する児童のため、黒板にゆうゆうクラブへ移動する時間を表示し、時間になったら声掛けをしている。



トピックス①

11月8日に小栗栖小学校で、1年生の開講式が行われました。1年生の登録児童たちは、スタッフの方や校長先生の開講に当たってお話を静かにしっかり聞き、その後、早速宿題をしていました。

ちょうど小栗栖小学校の視察に来られていた3名の群馬県桐生市教育委員会の方が、開校式の様子を見学され、子どもたちが熱心に、かつ静かに学習している様子に、感銘を受けておられました。



トピックス②

12月9日に祥豊小学校で、学童クラブとの合同行事が行われました。最初に絵本の読み聞かせが行われ、子どもたちは、時折笑い声をあげながら聴き入っていました。また、その後に行われたクリスマスツリー作りでは、スタッフや学童クラブの職員のみなさんに教えてもらいながら、楽しそうに取り組んでいました。



放課後まなび教室テーマ別研修会を実施しました

今年度も11月に放課後まなび教室のスタッフを対象とした「テーマ別研修会」を実施しました。放課後まなび教室の活動に関連する複数のテーマから、スタッフの方が興味のあるものを選択して参加できる研修会として、今年度は六つのテーマで実施し、延べ329人が受講されました。

今年度の新テーマ「手作り体験」と「実践交流会」では、テーマ別研修会では初めての試みとして、放課後まなび教室のスタッフの方に実践紹介・発表をしていただきました。その二つの研修会の様子についてご紹介します。

11/18 手作り体験

伏見板橋小学校、北醍醐小学校、竹の里小学校の放課後まなび教室のスタッフの方から、「偏光板で作るスタンドグラス」、「玉結び（紙製のまり）」、「牛乳パックの編み機で作るマフラー」など、児童と一緒に作成できる工作の紹介がありました。

発表者の作り方の説明を聞き、参加者も用意された材料を使って実際に作成してみました。実際に教わりながら作ってみたいと分からない、作成に当たっての細かいコツなどを発表者から直接聞くこともでき、参加者からは「自校の放課後まなび教室の取組に取り入れたい。」と好評でした。

その後、研修の参加者から、自校の放課後まなび教室で実際に子どもたちと作成したという声をいくつもお聞きしました。中には、「偏光板で作るスタンドグラス」を、偏光板を張り合わせて袋状にし、中のプラスチック板を差し替えて色々な模様が見られるように工夫するなど、研修で教えてもらった取組を更に発展させている教室もありました。



11/28 実践交流会

松ヶ崎小学校、大原野小学校、安井小学校の放課後まなび教室のスタッフの方から、「入室から退室までの工夫」、「子どもたちが楽しく活動する工夫」、「長期休業中や長時間実施での活動の工夫」について実践発表があり、その後、参加者がいくつかのグループに分かれて、自校の放課後まなび教室の取組について交流しました。

グループ交流では、「出席カードがなかなか集まらない」、「宿題が分からない子にどう指導したら良いだろうか。」など、色々な悩みも話題になりました。それに対して「申し込み時の保護者説明会で必ずカードを提出してもらえよう依頼している」、「宿題の答えを教えるのではなく、一緒に調べたりしている。」と他の放課後まなび教室の活動の工夫について話があるなど、どのグループも1時間では足りないくらいに盛り上がり、有意義な交流会となりました。

研修会に参加していただいたスタッフの方が、その後の放課後まなび教室の運営で研修内容をいかしていただいているというお話を、今回のテーマ別研修会では特にお聞きし、大変ありがたく思っています。

今後もスタッフの皆様の役に立つ内容の研修会を企画してまいりますので、ぜひご参加ください。

*ご意見をお寄せください。

発行 京都市教育委員会生涯学習部放課後まなび教室担当
〒604-8064 京都市中京区富小路通六角下ル骨屋之町549（元生祥小学校）
TEL:254-5015 FAX:254-5020



テーマ	実施日	講師・発表者	参加人数
国語指導	11月1日	京都市総合教育センター研修主事 西澤 徹氏	25名
絵本の世界	11月9日	えほん館代表・京都嵯峨芸術大学非常勤講師 花田 睦子氏	40名
子どもの心	11月11日	京都女子大学教授・京都市立学校スクールカウンセラー 古池 若葉氏	89名
手作り体験	11月18日	伏見板橋小学校・北醍醐小学校・竹の里小学校各放課後まなび教室スタッフ	49名
算数指導	11月22日	京都光華女子大学准教授 河原 聡子氏	50名
実践交流会	11月28日	松ヶ崎小学校・大原野小学校・安井小学校各放課後まなび教室スタッフ	76名
		合計	329名